

## 令和2年度入学者選抜

# 前期選抜 小論文問題 1

## 自然探究科・国際探究科



### 小論文検査実施上の注意事項

1. 机上の問題用紙・解答用紙には、指示があるまで手を触れないこと。
2. 検査の開始と終了は、チャイムの鳴り終わりとする。
3. 検査時間の半ばと終了5分前に、残り時間を知らせる。なお受検者は、各自の時計を使用してもさしつかえないが、時計以外の機能や、アラームなど音の出る機能を作動させないこと。
4. 検査開始の指示があったら、問題用紙の1ページ～6ページがあること、解答用紙が1枚あることを確認すること。
5. 印刷が不鮮明な箇所やページの欠けているところがあった場合は、手を挙げて検査係員に知らせ、指示を受けること。ただし、問題の意味や内容についての質問は受け付けない。
6. 解答用紙には、受検番号を算用数字で記入すること。
7. 解答はすべて、解答用紙の枠の中に記入すること。メモなどは問題用紙の余白を利用しても良い。
8. 解答用紙にマスがある場合は、句読点、「」や『』、算用数字などもそれぞれ1字と数え、必ず1マスに1字ずつ書くこと。なお、行の最後のマスには、文字や句読点などを一緒に書かず、句読点などは次の行の最初のマスに書くこと。
9. 検査時間中の退室は許されない。ただし、検査中、気分が悪くなったり、トイレに行きたくなったりした場合は、手を挙げて検査係員の指示を受けること。
10. この問題用紙は検査終了後、各自持ち帰ること。

長野県松本県ヶ丘高等学校

あがたさんは、現代の国際的な課題について調べていたところ、次のような記事と図1を見つけた。

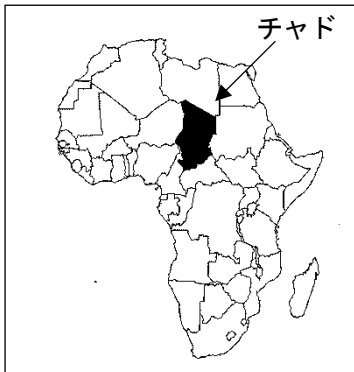
記事 チャドの Amouna の一日

The Story of Amouna

My name is Amouna. I am a 13-year-old girl and live in \*Chad, Africa. My job is to get water from a river. My family does not have water \*access, such as from a \*well or \*a tap, near my house. \*Therefore, I have to go to the nearest river to bring back water for my family every day.

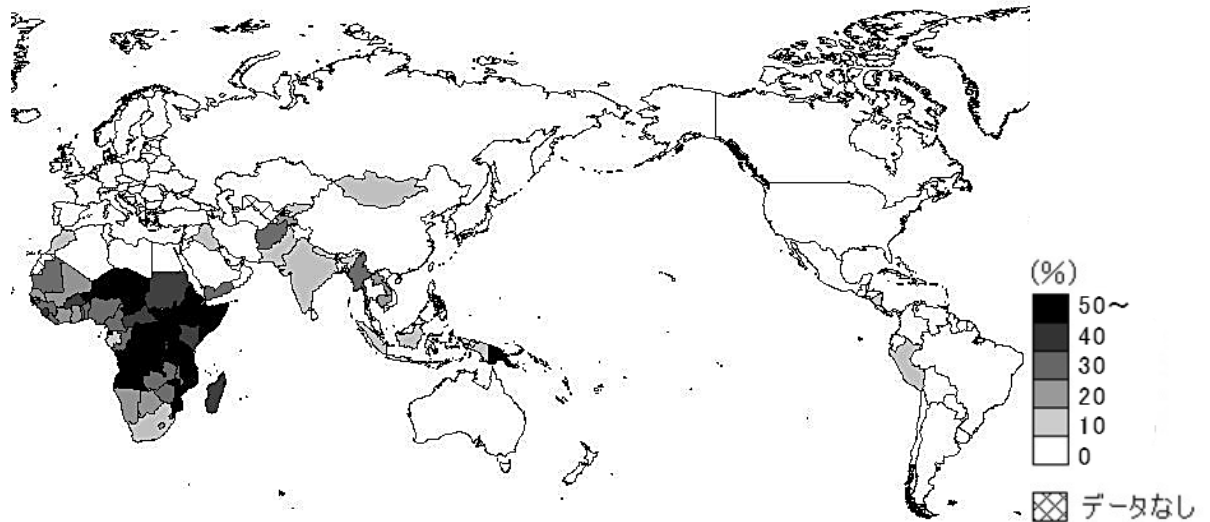
My day starts at 6:30 a.m. when I leave my house with empty water \*tanks. I have to walk to the closest river on foot, which is far away from my house. I spend about four hours to get to the \*destination. When I arrive at the river, I quickly wash my face and \*fill the tanks up with water. The water is not clean, but I have no choice. Sometimes, I feel sick after drinking the \*dirty water. Then at 1:30 p.m., I take a break. I have been walking for six hours at this point. Walking for such a long time with heavy water tanks is \*exhausting. By 4 p.m., I arrive home and I can finally sit down to eat. This is my daily \*routine.

\* (注) Chad チャド  
(場所は下図)



access 利用する手段	well 井戸
tap 蛇口	Therefore それゆえに
tank タンク	destination 目的地
fill A up with B AをBでいっぱい満たす	
dirty 汚い	exhausting 心身を疲れさせる
routine 決まりきった仕事	

図1 \*基礎的飲用水サービスを利用できない人々の割合



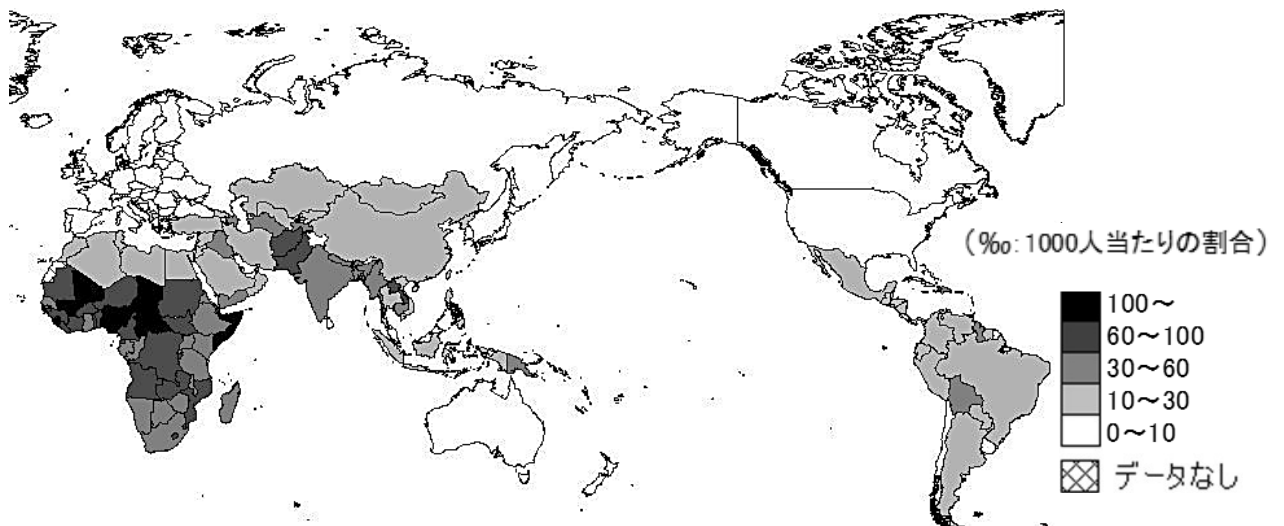
\* (注) 往復 30 分未満で、改善された飲用水源を利用できない人の割合。改善された飲用水源とは配水管から引かれた水、掘削孔（くっさくこう＝掘られた穴）あるいは掘り抜き井戸、保護された掘り井戸、保護された湧き水や雨水、容器に入った水あるいは配達された水を含む。

(ユネスコ『世界子供白書 2017』をもとに作成)

この記事と図1を見たあがたさんは、世界には水が十分に得られない国があるということに関心をもち、今後の探究活動のテーマにしようと思われ、資料を集めた。

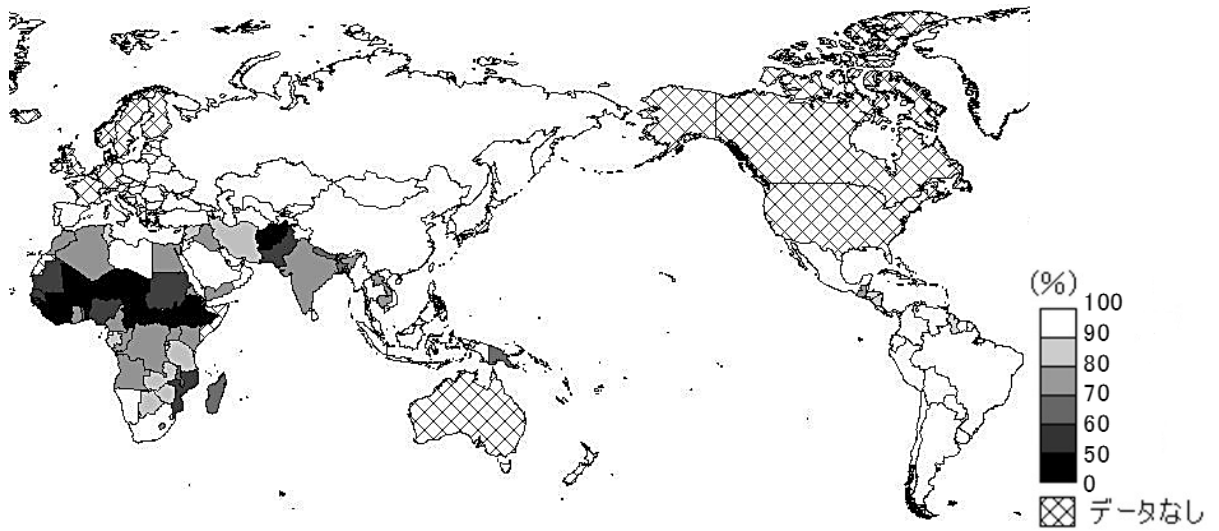
次の図2～図6、表1は、あがたさんが集めた資料である。あがたさんの読んだ記事と、これらの資料をふまえて、各問いに答えなさい。

図2 5歳未満児死亡率



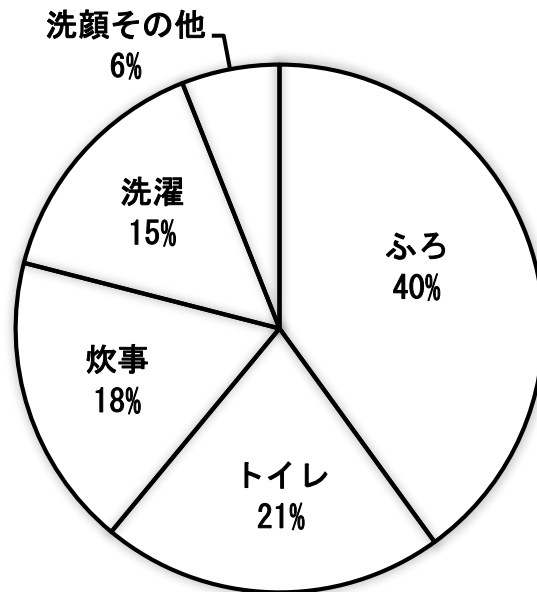
(ユネスコ『世界子供白書 2017』をもとに作成)

図3 世界の識字率



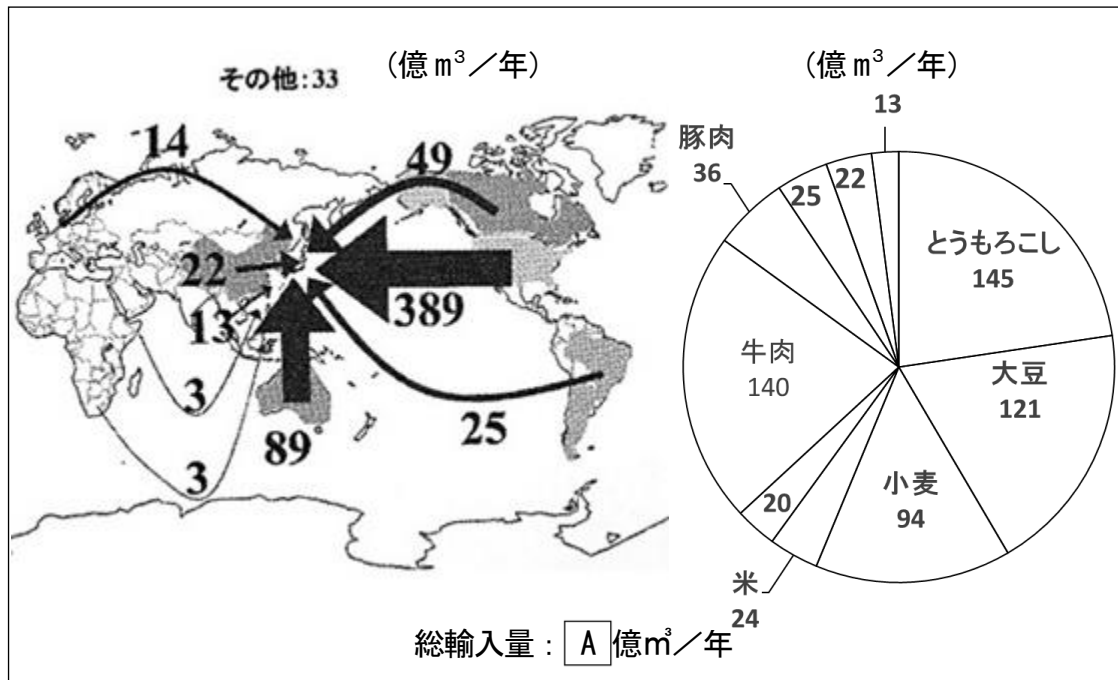
(二宮書店『データブック オブ・ザ・ワールド2019』をもとに作成)

図4 1日あたりの家庭における水の使い方 (東京都)



(東京都水道局「平成27年度一般家庭使用目的別実態調査」をもとに作成)

図5 日本の\*<sup>1</sup>仮想水輸入量（2000年、国別・品目別）



- \*<sup>1</sup> (注) 食料の輸入に伴いその食料を飼育、栽培するために消費した水も実際は輸入しているとみなすことができる。この水を仮想水と呼ぶ。
- \*<sup>2</sup> (注) 農業用水の大半はかんがい用水が占めている。

表1 日本の品目別農畜産物の輸入量

品目	輸入量 (千トン)
とうもろこし	15982
大豆	4829
小麦	5688
牛肉	1055
豚肉	952

(2017年農林水産省「食料需給表」の2000年のデータをもとに作成)

図 6



※ 調査対象者は、東京圏・大阪圏・中京圏に居住する20歳代から60歳代の男女である。  
 (ミツカン水の文化センター「第25回 水にかかわる生活意識調査」2019年をもとに作成)

- 問1 **記事**と**図1～図3**から読み取れることを参考にして、チャドで生じている問題を2点、その理由として考えられることとあわせて100字以上120字以内で書きなさい。
- 問2 **あがたさん**は、1日に日本人がどれくらい水を使っているかを知るために資料を探し、参考として東京都の資料である**図4**を見つけた。トイレに使っている水を48Lとすると、ふろに使っている水は何Lになるか、小数第2位を四捨五入して小数第1位までの値で答えなさい。
- 問3 **あがたさん**は水問題に関する「仮想水」という指標があることを知り、**図5**と、それに関連してさらに**表1**を見つけた。
- (1) **図5**の**A**に当てはまる日本の仮想水総輸入量の値を求め、参考として示されている日本国内の年間かんがい用水使用量と比較してわかることを20字以上40字以内で書きなさい。
- (2) **図5**および**表1**より、同じ量の農畜産物を生産するのに最も多くの仮想水が用いられていると考えられるのは次の①～⑥のうちどれか、1つ選び、記号を書きなさい。
- ① とうもろこし    ② 大豆    ③ 小麦    ④ 米    ⑤ 牛肉    ⑥ 豚肉
- 問4 **図6**の質問項目を見ると、**図1**の基礎的飲用水サービスを利用できない人々の割合が高い国と日本とでは水問題のとらえ方が異なることがわかる。その理由を**記事**と**図1**、**図6**から読み取れることを参考にして60字以上80字以内で書きなさい。
- 問5 現代の国際的な課題について探究活動を行っていくうえで、気をつけなければいけないことはどのようなことか。**あがたさん**が関心を持った水に関する問題を例に用いて、**記事**や**図1～図6**、**表1**から根拠をあげた上で、あなたの意見を160字以上200字以内で書きなさい。ただし、以下の条件を満たすこと。
- 条件 **図1～図6**および**表1**から2つ以上の資料を用い、どの資料を用いたかも明示すること。